

**製品名: PSMD11 ウサギポリクローナル抗体****カタログ番号: APRab16616**

研究使用のみ

**概要**

説明	ウサギポリクローナル抗体
宿主	うさぎ
応用	WB,IHC,ICC/IF,ELISA
反応性	ヒト、マウス
標識	非共役
修飾	未修正
アイソタイプ	IgG
クローン性	ポリクローナル
形態	液体
濃度	1mg/ml
保存	アリコートし、-20°Cで保存してください（12ヶ月有効）。凍結/融解サイクルを避けてください。
輸送	氷袋
バッファー	50% グリセロール、0.5% 保護タンパク質、0.02% 新タイプ防腐剤 N を含む PBS 液。
精製	アフィニティー精製

**応用**

希釈倍率	WB 1:500-1:2000,IHC 1:100-1:300,ICC/IF 1:50-1:200,ELISA 1:5000-1:20000
分子量	42kDa

**抗原情報**

遺伝子名	PSMD11
別名	PSMD11; 26S proteasome non-ATPase regulatory subunit 11; 26S proteasome regulatory subunit RPN6; 26S proteasome regulatory subunit S9; 26S proteasome regulatory subunit p44.5
遺伝子 ID	5717.0
SwissProt ID	O00231
免疫原	抗血清はヒト PSMD11 由来の合成ペプチドに対して作製された。アミノ酸範囲: 271-320

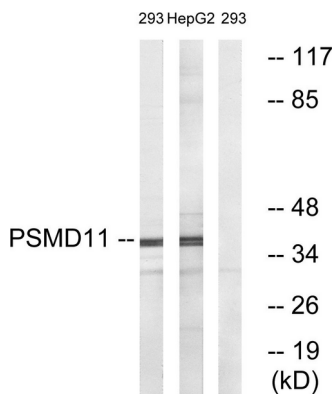
**背景**

26S プロテアソームは、2つの複合体、すなわち 20S コアと 19S 調節因子からなる高度に秩序だった構造を持つ多触媒性プロテアーゼ複合体です。20S コアは、28 個の異なるサブユニットからなる 4つのリングで構成されています。2つのリングは 7個の  $\alpha$  サブユニットから構成され、残りの 2つのリングは 7個の  $\beta$  サブユニットから構成されています。19S 調節因子は、6 個の ATPase サブユニットと 2 個の非 ATPase サブユニットを含むベースと、最大 10 個の非 ATPase サブユニットを含むリッドで構成されています。プロテアソームは真核細胞全体に高濃度で分布しており、リソソームを介さない経路で ATP/ユビキチン依存的にペプチドを切断します。この遺伝子は、プロテアソームサブユニット S9 ファミリーのメンバーをコードします。この遺伝子は、19S 調節因子の非 ATPase サブユニットとして機能し、AMP 活性化プロテインキナーゼによってリン酸化されます。この遺伝子には、選択的スプライシングを受けた転写バリエーションが観察されています。[RefSeq 提供、機能: 26S プロテアソームの調節サブユニットとして機能し、ユビキチン化されたタンパク質の ATP 依存性分解に関与する。、類似性: プロテアソームサブユニット S9 ファミリーに属する。、類似性: 1つの PCI ドメインを含む。、サブユニット: PA700 複合体の構成要素。、

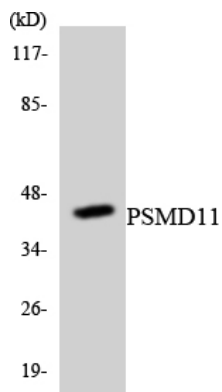
## 研究分野

プロテアソーム;

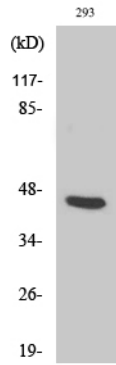
## 画像データ



PSMD11 抗体を用いた 293 細胞および HepG2 細胞のライセートのウェスタンブロット解析。右レーンは合成ペプチドでブロックされている。



PSMD11 抗体を使用した RAW264.7 細胞の溶解物のウェスタンブロット分析。



PSMD11 ポリクローナル抗体を用いた様々な細胞のウェスタンブロット解析